



エラー処理手順

- VNF ライフサイクル管理エラーの処理手順 (1 ページ)

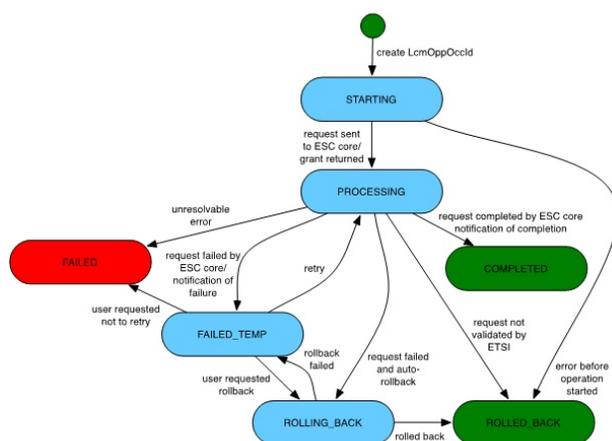
VNF ライフサイクル管理エラーの処理手順

ETSI は、すべての ETSI VNF ライフサイクル管理 (LCM) 操作に対して、次のエラー処理手順を呼び出します。

- 再試行
- ロールバック
- 失敗
- キャンセル

次の図は、VNF ライフサイクル管理の運用オカレンスの遷移状態を表しています。

図 1: VNF ライフサイクル管理の遷移状態





(注) *vnfLcmOpOccId* は、要求の詳細を取得するためのプライマリキーである URI にエンコードされます。

LCM 操作が FAILED_TEMP 以外の状態にある場合、再試行、ロールバック、および失敗の要求は拒否されます。このエラーは HTTP コード 409 を返します。

再試行、ロールバック、失敗、キャンセルの各要求は、特定の VNF の特定の VNF LCM 操作ではサポートされません。このエラーは HTTP コード 404 を返します。

vnfLcmOpOccId が ETSI データベースに存在しない場合、エラーが発生します。このエラーは HTTP コード 404 を返します。

再試行

再試行要求は、LCM 操作が成功する可能性がある場合に適用できます。この操作は、再試行要求の FAILED_TEMP 状態である必要があります（前提条件）。操作が FAILED_TEMP 状態である限り、複数の再試行要求を送信できます。

| | |
|------|---|
| 前提条件 | FAILED_TEMP 状態 |
| 要求 | POST {api_root}/vnf_lcm_op_occs/{vnfLcmOpOccId}/retry() |
| 事後条件 | PROCESSING 状態 |

再試行に成功すると、ESC は START または PROCESSING 通知を送信します。再試行要求が失敗すると、ESC は詳細を含む通知を NFVO に送信します。

ロールバック

ロールバック要求は、再試行要求の後でも操作が成功しない場合に実行されます。

rollback_required フラグを true に設定します。これが true に設定されない場合、ロールバックは実行されません。

| | |
|------|--|
| 前提条件 | FAILED_TEMP 状態 |
| 要求 | POST {api_root}/vnf_lcm_op_occs/{vnfLcmOpOccId}/rollback() |
| 事後条件 | ROLLED_BACK |

ロールバックが成功すると、LCM 操作がロールバックされます。ロールバック要求が失敗すると、LCM 操作は failed_temp 状態に戻ります。

失敗

LCM 操作に再試行要求またはクリーンアップが必要ない場合、失敗した要求は後続の要求のためにリソースを解放します。

rollback_required フラグが true に設定されている場合、失敗要求は実行できません。

| | |
|------|--|
| 前提条件 | FAILED_TEMP 状態 |
| 要求 | POST {api_root}/vnf_lcm_op_occs/{vnfLcmOpOccId}/fail() |
| 事後条件 | FAILED 状態 |

この要求が正常に実行されると、LCM 操作は FAILED 状態になります。

キャンセル

操作が STARTING 状態の場合、キャンセル要求が可能です。



- (注) 現在キャンセル要求は、インスタンス化の STARTING または PROCESSING 状態で可能ですが、他のすべての LCM 操作では STARTING のみです。

| | |
|------|---|
| 前提条件 | STARTING 状態 |
| 要求 | POST {api_root}/vnf_lcm_op_occs/{vnfLcmOpOccId}/cancel(CancelMode) |
| 事後条件 | ROLLED_BACK |

キャンセル要求は強制的です。



- (注) ETSI は、starting 状態でのみ LCM 操作のキャンセルをサポートします。処理中またはロールバック状態の LCM 操作のキャンセル要求は現在サポートされていません。

例 JSON ペイロード (CancelMode) :

```
{
  "cancelMode": "FORCEFUL",
  "action": "cancel"
}
```

VnfLcmOpOcc の IsCancelPending 属性を true に設定します。これにより、処理要求が停止し、LCM 操作が ROLLED_BACK 状態に移行します。

ETSI VNF ライフサイクル操作のエラー処理手順

VNF インスタンスの LCM 操作が失敗すると、操作はステートマシンに従って FAILED_TEMP 状態に移行します。目的の操作を完了するには、再試行またはロールバック要求を実行する必要があります。

- VNF ID の作成に失敗した場合、それ以上のアクションは不要です。ロールバック要求はサポートされていません。

- VNF のインスタンス化が失敗すると、ESC は要求を終了し、新しいインスタンス化要求を送信します。
- VNF の操作が失敗した場合、それ以上のアクションは必要ありません。
- VNF の終了に失敗した場合は、ロールバックがサポートされていないため、操作を再試行する必要があります。
- VNF の削除操作が失敗した場合、それ以上のアクションは必要ありません。ロールバック要求はサポートされていません。



(注) エラー処理要求は、動作中の VNF ライフサイクル操作には影響を与えません。

VNF ライフサイクル操作の詳細については、[VNF ライフサイクル操作](#)を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。